



社協だより



地域の力が芽吹く年!

今年は辰年

総森三島神社の 龍の宮彫り

総津にある総森三島神社は、明治19年の台風で倒壊し、同22年に再建されました。棟札(工事の年月、建築者などを記したもの)が残されていないため、詳細はわかりませんが、「長州から来た大工が彫った」という言い伝えがあり、立派な宮彫りが施されています。今回掲載した龍のほかにも三猿や鳥、武者など、長州大工が好んだ彫刻が随所に彫られています。旧広田村においては、神社のご神体や総津集会所に納められている愛宕像のほか、長州大工の手によると思われる神社や民家が見られます。

新年のご挨拶



社会福祉法人
砥部町社会福祉協議会

会長 上田 文雄



新年あけましておめでとうございませう。皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は社会福祉協議会運営について格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年五月に新型コロナウイルス感染症が感染症類型5類の位置づけとなり、以前の日常を少しずつ取り戻してきていることと思えます。感染対策も緩和され、第二期地域福祉活動計画二年目となり「だれもが幸せあふれる砥部町」を目指して活動を続けています。地域での活動も徐々に活発となり、本会も地域に出向き、皆さんと交流する機会も増え、新しい出会いや発見、地域の力も肌で感じた一年となりました。

その中で、約三年ぶりに開催した、砥部町福祉フェスタでは、たくさんの方にご来場いただきまして盛大に開催できたこと感謝申し上げます。

一方で、世の中の活動が活発になってきましたが、高齢化やひとり暮らしの高齢者の増加による地域で、抱える課題は無くなることはなく、益々、ボランティアや地域の支援力が必要となってきました。社会的孤立や生活困窮、障がい者の福祉、生活課題は多様化・複雑化・深刻化してきており、社協内部、他機関等との連携や相談業務の強化など、社協への期待も益々高まっています。本町で必要とされる社協を目指し、本年も各種福祉事業のさらなる充実と発展に努めてまいりますので、皆様のご協力とご支援をより一層賜りますようお願い申し上げます。

本年が町民の皆様にとりまして、希望に満ちた心穏やかな一年となりますように、役員一同心からご祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

第10回砥部町福祉フェスタwithとべ子育てフェスタ開催!!

10月15日(日)、秋晴れの中、3年ぶりの開催となった「砥部町福祉フェスタ」は約1500名の参加者でにぎわいました。「とべ子育てフェスタ」と合同開催で、会場には親子での参加も多く見られました。

このイベントは10数年前、町内の福祉団体が協力し合える関係性を築いていきたい、という思いで始まりました。現在は、福祉に関心のない人にも「ふーだんのくらしのし」あわせである、福祉を身近なものとして感じて欲しいという願いも込めて開催しています。

当日、会場には、町内の様々な団体が食品や雑貨を販売するテントがズラリと並び、室内でのワークショップや作品等の展示も大盛況でした。

ご来場いただいた皆様、ブース出展やステージ出演でイベントと一緒に盛り上げていただいた皆様、活動にご理解をいただきました、ご賛・後援をいただきました皆様、ありがとうございます。



フェスタのオープニングを飾ったのは、砥部中学校吹奏楽部!



中庭では様々なステージが。みんなが主役でした。



中学生ボランティア大活躍!



飲食ブースは大忙し!



憧れの消防車と!



大勢の方のステージ出演、盛り上がりましたね!



映えスポットでピース!



砥部にヤギがいるんだね



我ら民生、展示もバッチリ!



もしバナカードでお勉強



輪投げでお菓子をゲット!



抹茶喫茶で休憩中♪

ありがとうございました
126,782円集まりました!

フェスタ当日のイベント募金にご協力いただき、ありがとうございました。

- 「砥部町民生児童委員協議会様」
- 「砥部みらい会議様」
- 「ボランティアアグループアスパラ様」
- 「ボランティアアグループスマイル様」
- 「NPO法人えひめ311様」
- 「NPO法人ジョブステーション様」
- 「砥部町福祉フェスタ実行委員会」

よりよい地域づくりのために役立たせて頂きます。



あなたの町の赤い羽根共同募金です



ダンスの後のイエーイ



みんなで仮装して撮影

ドキドキの抽選会♪



遊びも充実!

だって人生は
1度きりだから...

あなたの暮らしとともに。砥部町老人クラブ連合会

老人クラブを
ご存じですか？

高齢になっても、生きがいをもって楽しく過ごす。仲間と支え合いながら健康で自立した生活をする。そのためには、力をあわせて住みやすい地域をつくっていく必要があります。

老人クラブは、全国で500万人以上の会員からなる組織であり、戦後の発足当初から、健康づくりや介護予防活動の「健康」、高齢者やその家族を見守り支援する「友愛」、安心安全の住みよいまちづくりを目指すボランティアなどの「奉仕」を全国三大運動として、様々な活動に取り組んできました。

医療などの発展に伴い、人生100年時代と言われる現代において、自分らしく生きることでできる健康寿命をいかにのばしていくかということが大切です。超高齢化社会において、老人クラブは大きな役割と期待を持っているのです。

私たちの住む砥部町でも老人クラブは、様々な場面で活躍しています。

砥部町老人クラブ連合会

Q&A



Q 砥部町には、どのくらいどのクラブ数があるのですか？

A 現在、砥部町老人クラブ連合会に登録されているクラブは、19クラブで会員数は730人です。砥部には7千人超の高齢者がいますので、10人に1人が砥部町老人クラブ連合会の会員ですね。

Q どんな活動をしているのですか？

A 年度はじめに、各クラブの会長さんが集まり年間の計画を決めています。健康や生きがいづくりのためのスポーツ大会や作品の展示会の開催、町内の福祉事業所やひとり暮らしの高齢者への訪問、地域の清掃活動や子ども見守りなど様々です。そして忘れてはいけないのが、老人クラブ同士の交流をおとして、仲間づくりを行っていることです。

Q 老人クラブへの思いを教えてくださいませんか？

A 今、一番頭を悩ませているのがクラブ数と会員の減少です。老人クラブに加入すると、各種スポーツ大会や日帰り旅行へ参加でき、楽しみの中で友達の輪が広がることも、社会参加をすることで認知症予防の効果も期待できますので、是非加入していただきたいと思っています。もし地元で老人クラブが無い地区は、個人でも加入できますのでご連絡ください。

あななも
老人クラブを体験！

砥老連
すごろく

スタート

砥老連入会！
ようこそ！

健康

老人スポーツ大会で
地区対抗リレー！
今回の優勝は麻生！
麻生のひとは3マスすすむ！

奉仕

高市あじさいの
花摘み
地域の困りごと
をお手伝い

奉仕

今日は老人ク
ラブの仲間と
清掃活動！地
域に恩返しが
できたかな？

健康 友愛

山のぼり。
ハイキング

若手部では、仲間づくりや
つながりづくりのためゴルフ
やいろんな活動をしています。
1 マスすすむ！

今日は
役員会。
時間を
間違えた！
2 マス戻す

健康 友愛

研修旅行でバシヤリ
牧野植物園に行き
ました。
最近楽しかったこと
を話す

健康

砥部町老人クラブ大会！米寿、白寿、金婚式のお祝い。長生きの秘訣ってなんだろう。

友愛

老人クラブ
趣味の会で合唱！
趣味の作品も展示。
アカペラで1曲歌う♪

友愛

ホッとカフェ
老人福祉センターで
砥老連女性部活躍中
コーヒーを手におしゃ
べり♪ 1 回やすみ

今日は地域で世代
を超えて交流。あの
人も老人クラブに
誘ってみようかな♪

健康

クロケット大会
に参加。新しい
仲間ができた！

友愛

今日は、地域のこども見守りや、独居高齢者を訪問。
今日の間に3人
以上に接撃をする

コーリ

老人クラブ会員
募集中！
あなたの入会
まっます

入会やご相談は砥部町社協まで♪

昨年7月から 重度心身障がい児の会 「ito」発足しました!!



代表者
城山 由香里さん



@ITO_EHIME

インスタの
フォローも
お待ちしております。

きっかけはなんですか？

重度心身障がい児や医療ケア児が
ると外出が難しく、家に閉じこもりが
ちになり、人と関わる機会も少なくなっ
てしまいます。一人で抱え込みストレ
スや疲れも蓄積され、ネガティブなこ
とを考え落ち込んでしまいます。同じ
境遇じゃないと話しくくくつや心情、
悩み事を相談できることで、気軽に集
まれるような場所を作りたいと思い発
足しました。

開催してみようと思ったか？

気軽に話ができるように、第1回目
は顔見知りの方を中心に5名ほどが集
まりました。カフェスタイルにして、
お茶を飲みながらそれぞれの悩みやこ
の会でやりたいことなど話しました。
参加者からは「楽しかった」「こうい
うのを求めている」と聞き、大変嬉しか
つたです。

今後の希望は？

この会での交流を通して、思いや悩み
を気軽に話ながら、情報交換の場とし
ても活動を続けて行きたいです。また、妊
娠中で胎児に病気が見つかったお母さん
たちは、その辛い気持ちを一人で抱え込
まないように、そのようなお母さんたち
が気持ちを吐露できたり相談できる場
もしていきたいと思っています。そして、
障がいを持つ兄弟がいる子どもや心身の
フォローも含め、交流ができるイベント
を企画する予定です。地域に重度心身障
がい児や医療ケア児がいることを知って
もらい、理解してもらおうこと、その子供
たちの家族が生活しやすい環境を整える
事ができるように活動していきたいです。

メッセージ

重度心身障がい児や医療ケア児のこと
を知らない、声をかけたり、何かお手
伝いするというのが難しく感じるかも
しれません。まずは知ることから始めて
いただき、少しずつ気軽に声を掛け合え
る地域になったらいいなと思っています。

内閣府特命担当大臣表彰

おめでとうございます!

10月18日エイジレス・ライフ（年齢に
とらわれず自らの責任と能力において自
由で生き生きとした生活を送ること）を
実践している事例として、内閣府から広
く全国に紹介することがふさわしいと認
められ、福原英夫さんが表彰を受けまし
た。



表彰状と記念品の盾を
かかげる福原 英夫さん

認知症サポーター 養成講座開催します!!

認知機能低下防止の取り組みが必要な方
（ご家族様）や興味がある方は、是非ご参加ください。



認知症サポーター
とは、何か特別な事
をする人ではありません。
認知症について正しく理解し、偏
見を持たず、認知症
の人や家族に対して
温かい目で見守る
「応援者」と考えて
ください。

- ◆ 日時：令和6年1月24日(水)
14:00～15:30
- ◆ 場所：砥部町老人福祉センター
- ◆ 費用：無料 ◆ 定員：30名
- ◆ 申込み：砥部町地域包括支援センター
089-962-6118

お問合せ：砥部町社会福祉協議会 089-962-7100

令和5年度 社協会費のお礼

社協会費のご協力をお願いしましたところ、本年度も皆様から、格別のご理解・ご協力を頂きまして貴重な会費を次のとおりご協力して頂きました。

一般会員 **1,541,860円** 特別会員(篤志家・団体・施設) **9,000円**

ご協力頂きました皆様に心からお礼申し上げますと共に、お世話をして頂きました、区長さん・組長さんをはじめ、関係者の皆様方に、深く感謝申し上げます。

皆様からご協力して頂いた会費は、地域福祉活動の貴重な財源として、高齢者の方や障害を持たれている方をはじめ、地域の皆様が安心して暮らし続けられる町づくりのために活用させていただきます。

今後とも、会費の趣旨をご理解頂き、社会福祉協議会のさまざまな活動に対し、あたたかいご支援とご協力をお願い申し上げます。
～ご協力ありがとうございました～

まごころ銀行

<10月～12月>

一般寄付 匿名 1名

物品寄付 匿名 1名

食品寄付 有限会社「しずく」様



**あたたかい善意を
ありがとうございました。**

まごころ銀行とは、地域住民の皆様からの善意の寄付や寄贈を受け、援助を必要としている人々や地域福祉事業等の貴重な財源として還元しています。

弁護士
司法書士
社会福祉士
による

心配ごと相談

要予約



毎月1回中央公民館1階で、心配ごと相談所を開設しています。相談員は、弁護士、司法書士、社会福祉士が交替で担当致します。生活上の悩みや心配ごとなどひとりで抱え込まず、まずは相談してみてください。

弁護士 無料相談

1月25日(木)
13:30～15:30
* 予約制(前日までに)
* 相談時間は30分

司法書士 無料相談

2月8日(木)
13:30～15:30
* 予約制(前日までに)
* 相談時間は30分

社会福祉士 無料相談

3月14日(木)
13:30～15:30
* 電話相談も可

場 所：砥部町中央公民会 1階

留意事項：初めての方を優先させていただきます。秘密は厳守します。(担当：森川、西崎)

介護ヘルパーさん大募集!

訪問介護は自分のライフバランスに合わせた働き方ができます。

子育て世代の方、学校行事など希望のお休み配慮します。砥部町社協は子育て世代からシニア世代まで、働きやすい職場を目指しています。

【応募資格】

介護福祉士・ホームヘルパー2級(初任者研修)資格以上・看護師のいずれかに該当する方。
普通自動車または原付バイクの運転ができる方。

【勤務形態・賃金】

職種	採用人数	勤務形態	賃金
非常勤 訪問介護員	若干名	日数や時間帯は 要相談	1,250円 /時間給

※資格手当あり。年2回賞与あり。

【応募方法】在宅福祉課 TEL 962-7100 (担当：山内、中井)

健康は
笑いから!

障がい者(児)福祉普及啓発講座

笑いヨガ

笑いヨガは、笑う健康体操です。

日 時：2月4日(日)
13:30～16:15

場 所：総合福祉センターはらまち
2階 コミュニティーホール
(砥部町原町249番地)

定 員：20名(先着順)

参加費：無料

講 師：丹下 清隆 先生

今年は日曜日開催!みんなで笑って心と体をリフレッシュしましょう!皆様のご参加をお待ちしております♪
(担当：三谷、日野)

お問合せ：砥部町社会福祉協議会 089-962-7100



今年辰年(龍)。干支の動物?にス
ポットを当て、町内の「龍」にまつわる
痕跡を素人ながら探ってみました。

まずは砥部町リサーチの際、愛用して
いる※注1「とべの地名」を読み取ります。
本の地図に各地で「龍王さん」なるも
のが記されていました。

昨年の新年号で岩谷区「堂所池」をご
紹介いただいた内容の中に「昭和42年の
大干ばつ以降、一時、雨乞いの行事のた
め、西予市にある一度も枯れた事のない
という龍王神社・小松ヶ池の水をもらい
「堂所池」に注いでいたといいます。」
このように「龍王」とは、水を司る神
様で昔から雨乞いなどの神様として各地
で祀られているんだと。

さっそく、「とべの地名」や人づてを頼
りに「龍王さん」にまつわる箇所を中心
にご紹介します。

※写真説明を参照。
今回ご紹介ができなかった場所でも、



麻生地区田ノ浦「龍王さん」
田ノ浦集会所そば。町内でも有数の
立派なお社!?



砥部地区岩谷口「かたい淵」上部写真右
昔、水飢饉の時には「竜」の神輿を作り、
砥部川の中を担いでまわったという。

砥部地区外山「龍王さん」上部写真左
現地で聞き取りをし、夕暮れにたどり着いた。
池のほとりに鎮座する。現在も毎年、
7月に「水祭り」を開催しているという。

※砥部地区北川毛では、昔、雨乞いの際には、
藁でつくった龍を部落中かいてまわり、最後
には池に放り込んだという。

当時は地域に点在して祀られていた「龍
王さん」も分社し、移動していたり、昔は、
お祭りをしていたが、今は当時のように
行っていないというお話もありました。
ただ、現在にとっても水は生活に欠か
せない大切な「資源」のひとつです。風
習が変化していても、当時の心を理解
し、引き継いでいく事が私たちにできる
事ではないでしょうか?

《社協地域探検隊》

情報社会が進む中、どの箇所もイン
ターネット検索では、たどり着けな
かった場所。人づてや文献などは、非常
に新鮮であり価値あるものだと再認識し
ました。社協ではこれからも検索できな
い砥部町の魅力を発信していきます。



※宮内地区大角蔵「龍王さん」
地元、竹内 勝さんにご案内いただ
いた。深山にひっそりと佇む「龍王
さん」。周囲は洞窟や「千畳敷」な
る大岩壁もある神秘的な場所。



広田地区「龍王大神」
「長曾池」駐車場入り口に鎮座。「長曾池」
は山深く、四囲緑山竜王神に守られている。



「やさしさ」を抱きしめよう

編集・発行 社会福祉法人 砥部町社会福祉協議会

〒791-2120 愛媛県伊予郡砥部町宮内1369番地
(砥部町中央公民館内)

TEL (089) 962-7100 / FAX (089) 962-7186

メールアドレス info@tobe-shakyo.jp

ホームページアドレス <http://www.tobe-shakyo.jp/>



とべしゃきょうHP



とべしゃきょうLINE



とべしゃきょうインスタ



★最新情報をいち早くお知らせ★

フォロー＆お友達追加 大歓迎!!

★あなたの声をお待ちしております★

社会福祉協議会に関するみなさんからのご意見、ご質問がありましたら事務局までご連絡ください。